

ペットの防災について考えましょう!

災害が発生したら、人だけでなく、多くの動物も被災します。飼い主さんは、まずは御自身の安全を確保してください。飼い主さんが無事でなければペットの安全を守ることはできませんよね。避難が必要な場合は、原則としてペットを同行して避難することが重要です。そのためには、日頃からの備えが不可欠となります。

まずは、避難場所はどこなのか、ペットを連れて行く方法と経路はどうするのか、確認してください。



日頃から何を備えておけば良いの？

ご家族用の防災用品を備えている方も多いと思いますが、ペットにも必要です。最低でも3日分、できれば7日分を目安にペットの防災用品を備蓄しておきましょう。

犬の防災用品(例)

猫の防災用品(例)



◆防災用品の例

- ・フード及び水
- ・動物の常備薬
- ・食器
- ・トイレ用品(ペットシート、猫砂など)※新聞紙も便利です
- ・首輪及びリード
- ・健康の記録(既往歴、ワクチン接種歴などがわかるもの)
- ・写真(飼い主と一緒に写っているもの)※迷子になった時のため
- ・ケージ、キャリーバッグ、首輪、リード
- ・その他(ガムテープ、おもちゃ、おやつなど)

必要なのは防災用品だけではありません!

★身元表示

ペットが迷子になったとき、飼い主の元に戻れるよう、ペットに身元表示を付けましょう。身元表示には、鑑札(犬)、迷子札、マイクロチップなどの方法があります。

☆健康管理

同行避難した先では多くの動物が集まり、自分のペットが他の動物と一緒に過ごすことになるかもしれません。また、慣れない環境で過ごすストレスから体調を崩すこともあります。感染症の蔓延を防ぎ、ペットの健康を守るためにも日ごろからの健康管理が重要です。体を清潔に保ち、狂犬病予防注射(犬)や混合ワクチンのほか、ノミ・ダニ予防などを行いましょう。

★しつけ

安全で速やかに避難できるように、また、避難所において周囲に迷惑をかけないように、普段からしつけを行い飼い主がきちんとコントロールできるようにしましょう。いざという時に動物のストレスを少なくすることにもつながります。



犬の場合

- ・「待て」などの基本的な号令に従う
- ・ケージやキャリーバッグに嫌がらずに入る
- ・トイレは決められた場所です
- ・無駄吠えをしない
- ・他人や他の動物を怖がらない

猫の場合

- ・ケージやキャリーバッグに嫌がらずに入る
- ・猫用トイレで排泄する
- ・他人や他の動物を怖がらない

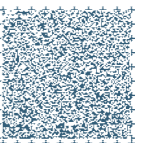
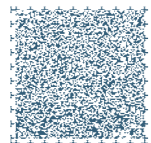
☆預かり先の確保

いざという時に協力し合え、場合によっては動物を預かってくれる仲間や友人、親戚などを見つけておくとう安心です。

避難所でのペット飼育

避難所では、動物が苦手な方やアレルギーをもった方への配慮が欠かせません。適正飼養を心がけ他の避難者の方と上手にコミュニケーションをとり、ペットが受け入れられるような環境を作りましょう。

避難所での生活は、人と同じようにペットもストレスや不安を感じます。ペットの体調に気を配り、不安を取り除いてあげましょう。



受けよう!女性のがん検診

～毎年3月1日から8日は「女性の健康週間」です～



女性が生涯を通じて健康で明るく、充実した日々を自立して過ごすことを総合的に支援するため、厚生労働省は毎年3月1日～8日を「女性の健康週間」と定め、女性の健康づくりを国民運動として展開することとしています。東京都ではこの期間、女性特有の病気である「子宮頸がん」「乳がん」の予防啓発に取り組んでいます。

女性は、思春期、妊娠・出産期、更年期と生涯を通して、ホルモンバランスが大きく変動し、その影響で心と体に様々な変化が生じます。健康で明るく充実した日々を過ごすためには、自分の体を知ることが大切です。この機会に、ぜひ自身の健康について考えてみましょう。

20歳から2年に1回!

子宮頸がん検診

- ※子宮頸がんは初期段階ではほとんどが無症状です。
- ※ヒトパピローマウイルス(HPV)の感染が原因で子宮頸がんになることが分かっています。HPVは主に性交渉により感染します。
- ※子宮頸がんになる人は、20歳代後半から増加し、30歳代後半～40歳代が多くなります。
- ※検診では、問診、視診、内診及び細胞診が行われます。

40歳から2年に1回!

乳がん検診

- ※乳がんは日本人女性の11人に1人がなると言われています。乳がんになる人は30歳代から増え、50歳代までの働き盛り世代にも多く、この年代の女性のがん死亡原因のトップです。
- ※早期発見・治療により、90%以上の方が治ると言われています。
- ※検診では、問診、マンモグラフィ(乳房エックス線撮影)が行われます。

八丈町 女性のがん検診のお知らせ

詳細は広報はちじょう12月号に掲載しています

検診	日: 令和2年2月27日(木)～3月2日(月) 午前	【予約制】
予約受付	日: 令和元年12月2日(月)～令和2年1月16日(木)	
対象者	偶数年齢で、子宮頸がんは20歳以上、乳がんは40歳以上の方。 ※年齢は令和2年4月1日時点	
費用	無料	
会場	八丈町保健福祉センター	
その他	今年度対象年齢以外の方も、実費で検診を受け付けます。予約枠がなく受診出来ない場合もありますのでお問い合わせください。対象外者予約期間は令和2年1月17日～1月23日です。	
予約・問合せ先	八丈町福祉健康課保健係	04996-2-5570